

富 貞 一 郎 市民ネットワーク  
(市民の声、大河の会、能代民政会)

エネルギーのまち

【問】洋上風力発電の発電機周辺を漁礁とする実証実験が行われている地域があるが、能代市沖の占用区域は漁船の出入りが禁止されていると思う。本当に洋上風力発電設備は漁業にとってプラスとなるか。

【答】能代市、三種町及び男鹿市沖の選定事業者は、地域共生策として漁礁・藻場造成、種苗放流等の漁業支援、水産品の販路拡大等の取組を想定している。洋上風力発電に関連した効率的な漁業についても、新たな動きが出てきており、海域を活用する洋上風力発電事業者と漁業者とのプラスの振興策が進捗するよう、必要に応じて支援したいと考えている。

能代駅前ホテル建設構想

【問】大米商業協同組合との契約条件である、土地を原状に回復して返還する契約内容の履行を求めると令和4年12月議会で市長が答弁したが、どのような経緯で構想が転換されたのか。

【答】当該一般質問では、賃貸借契約において、契約期間の終了や解除の場合には、土地を原状に回復して返還すると規定しているため、その履行を求めていくと答弁をした。その後、事業者有志からこの市有地を中心としたホテル建設構想の話があり、状況は変化しているが、市として土地使用者に契約の履行を求めていく考えに変わりはない。

その他の質問事項

- 次世代エネルギーで市民生活は豊かになるのか
- 再生可能エネルギーが気候変動を抑制するのか

菊 地 時 子 日本共産党

8050問題

【問】国はひきこもり支援について、治療中心から本人や家族に寄り添う伴走型へと支援マニュアル作成を予定しており、当事者や家族、自治体から状況を聞き取り完成となる。市の課題や対策は。

【答】ひきこもりは、実態が明らかになりにくく長期化してしまうこと、原因や過程が異なるため生活課題が複雑化し、対応が多岐にわたること等が課題と考えている。そのため、理解促進や普及啓発を図るとともに、相談しやすい体制の整備、関係機関の連携強化にも努め、今後策定される国の支援マニュアルも参考に伴走型の支援に取り組んでいきたい。

市営住宅の管理運営

【問】市営住宅の入居者高齢化に伴い、住宅の在り方の検討が必要である。エレベーターのない市営住宅について、バリアフリー化を検討する考えはないか。

【答】向ヶ丘、芝葦森、大瀬の4階建て市営住宅はバリアフリー化されていないため、1階であっても階段を昇降する必要がある。この段差を解消するにはバルコニー側にスロープを設置する手法がある。敷地条件等により設置できない住宅もあるが、入居者の負担軽減を図るため、今後、スロープ設置等によるバリアフリー化を検討していきたい。

その他の質問事項

- ネオニコチノイド系農薬の使用実態の把握
- ゲノム編集トマト苗を受け取らないようにすべきでは
- 市営住宅共益費の徴収を市で行う考えは

大 高 翔 希望

こども家庭庁発足に伴う市の対応

【問】こども家庭庁は内閣府の外局に設置され、他府省庁に対しての勧告権が国レベルで確立している。各地方自治体においても同様の組織体制が予想されるが、子供関連部局の再編や新設の考えは。

【答】子供、子育て支援の取組については、今後も市長部局と教育委員会の関係各課が連携し、横断的に取り組んでいくこととしているため、現時点において、部局の再編や新しい部局を設置する考えはない。

めんころこ誕生事業を実用性の高い内容へ

【問】明石市のおむつ定期便事業は毎月実用的な品を届けていること、見守り支援があることから市民の満足度も高い事業である。めんころこ誕生事業を実用性の高い内容へアップデートする考えは。

【答】明石市の事例は、子育て世代の負担軽減のほか、定期的な配達時の声かけや見守り続けることで、不安や孤立化の解消、早期の支援につながる効果があると伺っており、当市でもニーズがあると思われる。当面は、めんころこ誕生事業を継続するとともに、先進事例や子育て世代の意見等を参考に、必要な支援施策について検討したいと考えている。

その他の質問事項

- 生活再建型債権管理
- カレンダー・おもちゃリサイクルプロジェクト
- 電子入札システム導入の考えは